



2022年11月11日

各位

会社名 電気興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 忠登史
(コード番号 6706 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 伊藤 一浩
(TEL. 03 - 3216 - 1671)

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年8月9日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	30円00銭	同左	0円00銭
配当金総額	330百万円	—	—
効力発生日	2022年12月5日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社の株主還元政策は、株主資本の効率化と株主様への利益還元を重要な経営事項として受け止め、堅実な経営を通じて株主の皆様に対して配当を継続して実施することを基本とし、2021年11月10日に公表した「配当政策の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」の通り、連結配当性向40%を目途に当該期の業績に連動させ、かつ連結株主資本配当率(DOE)1.5%を下限値の目途とする方針としております。

当社はこれまで年1回の期末配当として剰余金の配当を実施してまいりましたが、上記配当政策の変更、取締役会の決議によって毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定款に定めていること、並びに2022年5月20日に公表した中期経営計画(DKK-Plan2025)に掲げる株主還元強化の一環として株主の皆様への利益還元の機会を充実させることを総合的に勘案し、当期の中間につきましては、直近の配当予想どおり、1株当たり30円00銭とすることといたしました。

※年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
配当予想		30円00銭	60円00銭
当期実績	30円00銭		—
前期実績（2022年3月期）	0円00銭	60円00銭	60円00銭

以 上